

# 観光料飲部会長報告

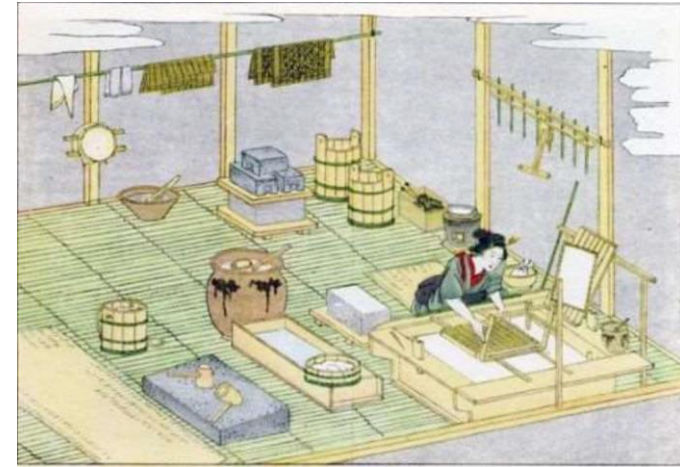
1. 会議名 第2回千秋公園歴史観光検討会（第3回観光料飲部会（オープン））
2. 日時 2023年6月28日（水）15：00～16：30
3. 場所 当所ホール80
4. 出席者 部会員等32名
5. 内容 **テーマ 「歴史的資源を活用した観光・歴史まちづくり」**  
ゲスト 国土交通省 都市局 公園緑地・景観課  
景観・歴史文化環境整備室 係長 植田 寛 氏



# (1) 歴史まちづくりの事例①

## ① 岐阜県美濃市

- ・旧美濃国内で生産される「**美濃紙**」は、江戸時代には、領主による生産者保護政策をはじめ「**幕府御用紙**」及び「**美濃藩御用紙**」となった**ことで発展**。東京五輪2020表彰状に美濃紙が選ばれている。
- ・職人の高齢化や、原料栽培の縮小・衰退等により、「美濃紙」を取り巻く環境は厳しい状況。
- ・美濃市は、後継者を育成し、「**美濃紙にみる歴史的風致**」を**継承**していくため、手すき和紙抄造技術等を習得する者や、和紙原料の生産を行う者に対する助成や販路拡大支援を実施。
- ・**市が所有する歴史的建造物「旧須田万右衛門邸」**を活用する事業者を公募し、民間企業に貸し付け、**美濃紙の販売拠点としての機能も備える古民家ホテルに改修**し営業を開始。



紙をすく図（江戸時代後期）



旧須田万右衛門邸

## (1) 歴史まちづくりの事例②

### ②山口県萩市

- ・享保4年に毛利吉元が毛利家家巨の子弟教育のために開き、その後維新の志士を数多く輩出した**萩藩校明倫館の跡地に建つ日本最大級の木造校舎**。昭和10年に建てられ、平成26年までこの校舎で授業が行われてきた。国登録有形文化財。
- ・展示施設への改修活用するにあたり、「建築基準法を適用すると不適合」となるため、**歴史的・文化的価値を損なわないよう、構造安全性確保や出火対策を調整・整備し、建築基準法の適用を除外**した。
- ・「世界遺産ビジターセンター」、江戸時代～幕末の史料を展示する「幕末ミュージアム」として整備。萩市では施設管理者を歴史的風致維持向上支援法人に指定し、**民間ノウハウを活用して館内ガイド、ショップレストランの管理・運営、歴史的建造物の修理等に取り組んでいる。**



日本最大級木造校舎・旧明倫小学校



館内

## (2) 歴史まちづくり法

- ・国土交通省と文化庁の方向性が一致し、平成20年、**歴史的なまちなみと一体となった風情、情緒、佇まいのある良好な市街地の環境を維持・向上させ、後世に継承していくために「歴史まちづくり法」**が制定された。
- ・令和5年6月時点で、**91自治体が「歴史的風致維持向上計画」認定**。  
→秋田県内では、大館市（H29）、横手市（H30）の2市が認定。仙北市は認定意向あり。

### 【歴史的風致維持向上計画策定】

策定者：市町村（学識経験者や関係団体等で協議会を設置）

内 容：核となる国指定文化財等とそれと一体となって歴史的風致を形成する周辺市街地を重点区域に設定。重点区域を中心に、景観施策とも連携しながら、計画期間（概ね10年）中のハード・ソフト両面の取組を位置付け。

### 【認定による支援措置】

- ・補助対象拡大・国費率嵩上げ（社会資本整備総合交付金、景観改善推進事業、歴史的観光資源高質化支援事業など）

### (3) 歴史まちづくりの効果

- ・ **地域の魅力・歴史的建造物の再認識や親しむ機会を提供できる。**
- ・ 国交省が企画する「Pokémon GO」との連携や「歴まちカード」の発行により、観光客の増加、まちの周遊性向上が期待できる。
- ・ 景観計画策定も原則義務で、企業等の景観意識も高まるほか、計画の多くが無電柱化事業を計画に位置づけており、側溝整備や道路美装化などと組み合わせ、歴史的なまちなみ景観の高質化が図られている。

### (4) 質疑応答

Q：秋田市には3つの城跡があるが、それぞれをまちづくり計画に入れ込むことは認定のハードルは高いのか

A：それぞれの特色が出せればハードルは高くはない

Q：まちづくりは地域全体の協力体制は不可欠であり、腰が重い方を前向きにするためにはどうすれば良いか

A：他県の例では、自治体に熱心なキーマンがいると徐々に機運が高まっている